

# 平成28年度 決算のあらまし

去る6月29日に開催された第182回組合会において、当組合の平成28年度の決算が承認されましたので、その概要をお知らせします。

## 総括事項

組合員は、平成19年度以降、減少が続いていましたが、平成28年度末は34人の増加となりました。なお、任意継続組合員および被扶養者は、ともに前年度より減少となりました。

### ●組合員数・被扶養者数

区分	平成27年度	平成28年度	比較増▲減
一般組合員	20,935人	20,954人	19人
市町村長組合員	41人	41人	0人
市町村長長期組合員	3人	3人	0人
特定消防組合員	3,979人	3,994人	15人
長期組合員	1人	2人	1人
継続長期組合員	1人	0人	▲1人
計	24,960人	24,994人	34人
任意継続組合員	927人	772人	▲155人
被扶養者	25,240人	24,481人	▲759人

### ●組合を構成する市町村等の数

区分	平成27年度	平成28年度	比較増▲減
市	32	32	0
町	10	10	0
村	2	2	0
一部事務組合	39	39	0
計	83	83	0

### ●平均標準報酬月額

長期	381,234円
短期	380,800円

## 業務経理

この経理は、地方公共団体負担金、短期経理からの繰入金および市町村連合会からの交付金を財源に、人件費および事務費、その他共済組合の運営に要する諸費用を賄っています。

平成28年度の組合員1人当たりの事務費は年額10,740円で、経費削減に取り組んだ結果、約5千万円の当期利益金が生じました。

これからも、経費の節減に向けてなお一層努めてまいります。



## 短期経理

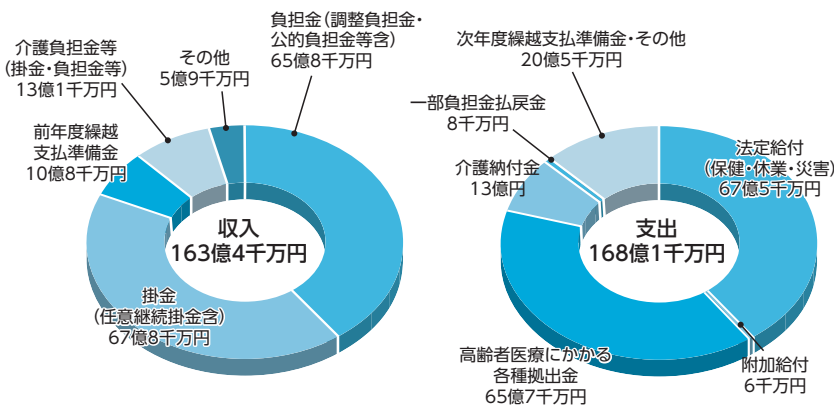
この経理は、組合員やご家族の皆さんが病気やケガをした時の医療費のほか、出産、死亡、その他災害が生じた場合などに行う給付と前期高齢者納付金をはじめとした各種拠出金の納付とあわせて介護保険料の収納を行っています。

平成28年度は、積立金の有効活用に伴い当初予算で約6億5千万円の損失金を見込んでいましたが、収支の結果、約4億7千万円の損失となりましたので、積立金を取り崩して補てんしました。

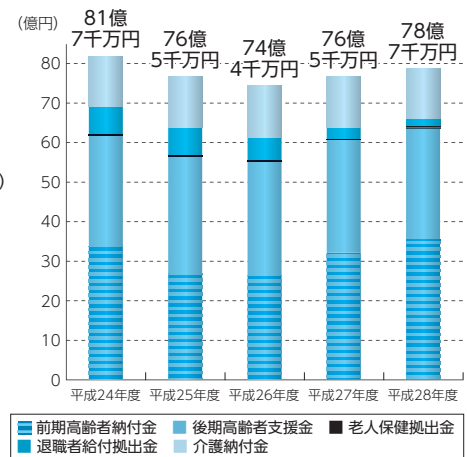
また、高齢者医療にかかる各種拠出金（前期高齢者納付金・後期高齢者支援金等）は約65億7千万円となり、掛金・負担金に占める割合は約50%となりました。

介護保険は介護納付金等の支出に対し介護掛金・負担金等の収入がうわまわったため当期介護利益金が生じました。

### ●平成28年度の収支状況



### ●各種拠出金の推移



## 保健経理

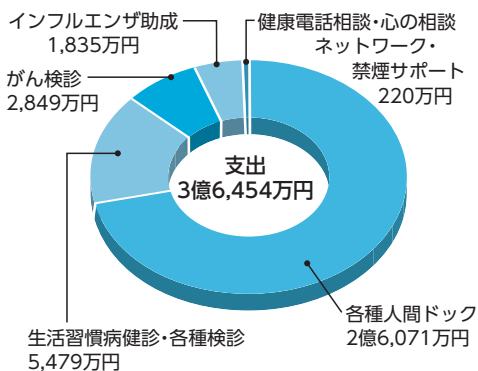
この経理は、医療費増高対策の一環として、組合員の皆さんとご家族の健康保持増進を図るため、各種健診をはじめとする福利厚生事業を行っています。

健康づくり事業費をはじめとする福利厚生事業費の支出合計は約4億7千万円で、そのうち人間ドック助成が約2億6千万円と厚生事業の約55%を占めています。

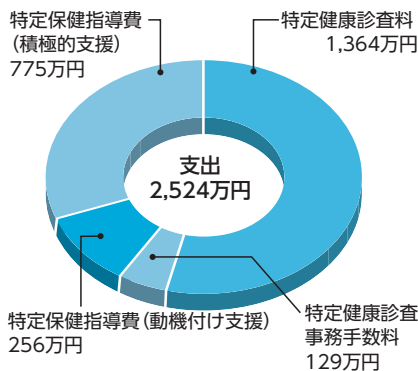
また、大洗鷗松亭の将来の改修費用に備えるための準備資金として、改良積立金に2千万円積み増しました。

今後も、定期的な検診をはじめとした健康管理に心がけていただくとともに、各種保健事業の積極的なご利用をお願いします。

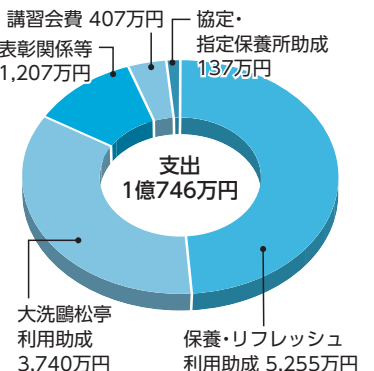
### ●健康づくり事業費



### ●特定健康診査等費



### ●助成・講習会・表彰等



## 厚生年金保険経理

この経理は、組合員の皆さんの保険料および地方公共団体の負担金をお預かりして、全国市町村職員共済組合連合会(以下「市町村連合会」といいます。)へ払い込むための経理となります。

平成28年度の収入金額は、負担金と保険料を合わせて約333億円となりました。

## 退職等年金経理

この経理は、被用者年金一元化法の施行に伴い新たに創設された「退職等年金給付」の財源として、組合員の皆さんの掛金および地方公共団体の負担金をお預かりして、市町村連合会へ払い込むための経理となります。

平成28年度の収入金額は、掛金と負担金を合わせて約22億3千万円となりました。

## 経過的長期経理

この経理は、被用者年金一元化前に決定した公務等の障害・遺族年金に要する費用の財源として、地方公共団体の負担金をお預かりして、市町村連合会へ払い込むための経理となります。

平成28年度の収入金額は、約2億3千万円となりました。

## 経過的長期預託金管理経理

この経理は、市町村連合会から預託された年金積立金の一部を管理・運用しています。

運用の内容は主に、貸付経理への資金の貸付のほか、地方公共団体より引き受ける縁故地方債等で、約54億円を保有しています。

預託された資産は、組合員の福祉事業に有効活用するとともに、年金積立金の一部として管理運用しています。

## 宿泊経理

この経理は、保養所「大洗鷗松亭」を運営するための経理です。

オープン以来、組合員の皆さんはもとよりご家族など組合員の保養所として多くの方々にご利用いただき誠にありがとうございます。

平成28年度の宿泊利用者数は、約2万4千人で、全国の保養所の中でも常にトップクラスの利用率を保っています。

和風造りの安らぎある保養所「大洗鷗松亭」は、今後もより一層サービスの向上に努めてまいりますので、皆様のご利用を心よりお待ちしております。

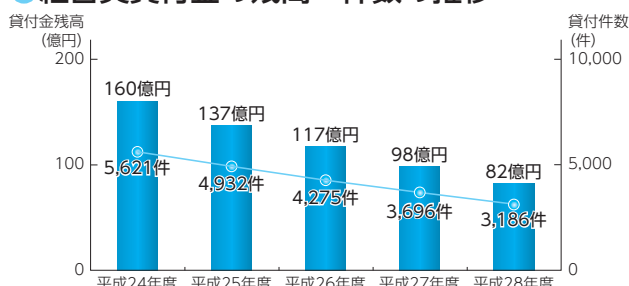
## 貸付経理

この経理は、住宅資金など生活に関連した資金の貸付を行っています。

平成28年度末の総貸付件数は、3,186件で前年度より510件減少し、貸付金残高も約82億円と前年度より約16億円減少しました。

収支の結果、約4千9百万円の当期利益金が生じました。

### ●組合員貸付金の残高・件数の推移



## 貯金経理

この経理は、共済貯金に加入されている組合員の皆さんからお預かりした資金を安全かつ効率的に運用し、市中金利よりも有利な利率で還元することにより、健全な財産形成を図ることを目的としています。

平成28年度末の貯金残高は約1,161億円、加入者数は19,319人となり、前年度より貯金残高は約8億円の増加となりました。

収支の結果、9億円を超える当期利益金が生じました。

低金利が続き資金運用が困難となっておりますが、今後も健全な運用に努めてまいります。

## 共済貯金の運用状況

平成28年度の決算をもとに、貯金経理の貸借対照表と資産構成割合を掲載します。

運用の多くは国債などの有価証券が占め、高い支払利率（年利1.68%）が設定できる大きな要因となっています。

皆さんからお預かりした大切な資金であることを踏まえ、今後も安全性を最優先に効率的な運用を行ってまいります。

### ●平成28年度決算 貸借対照表

（単位：百万円）

借方	金額	構成割合	貸方	金額	構成割合
普通預金	9,934	7.38%	組合員貯金	116,125	86.32%
定期預金	14,000	10.41%	流動負債	357	0.27%
有価証券	109,221	81.18%	固定負債	43	0.03%
長期貸付金	1,098	0.82%	剰余金	18,007	13.38%
その他	279	0.21%			
合計	134,532	100.00%	合計	134,532	100.00%

※剰余金には、将来の欠損金の補てんに充てるための法定積立額を含んでいます。

### ●有価証券の内容

（単位：百万円）

種類	金額	構成割合
国債	3,685	3.37%
地方債	16,194	14.83%
政府保証債	8,291	7.59%
公社公団債	64,963	59.48%
一般事業債	2,795	2.56%
社債	6,793	6.22%
円貨建外国債	6,500	5.95%
合計	109,221	100.00%

※円貨建外国債については、格付機関からAAAの格付を取得している国際機関、外国政府または政府保証債にあたる外国法人が発行するものを保有しています。

<支払利率 年利1.68%>

●資産の平均運用利回り 年2.20%  
（平成27年度 年1.90%）

〈算式〉

$$C \div \{(A+B-C) \times 1/2\} \times 100$$

A = 年度始資産

B = 年度末資産

C = 当該事業年度における資産の運用利益金

●有価証券の平均運用利回り 年2.66%  
（平成27年度 年2.30%）

〈算式〉

$$C \div \{(A+B-C) \times 1/2\} \times 100$$

A = 年度始有価証券合計

B = 年度末有価証券合計

C = 当該事業年度における有価証券の運用利益金

## 物資経理

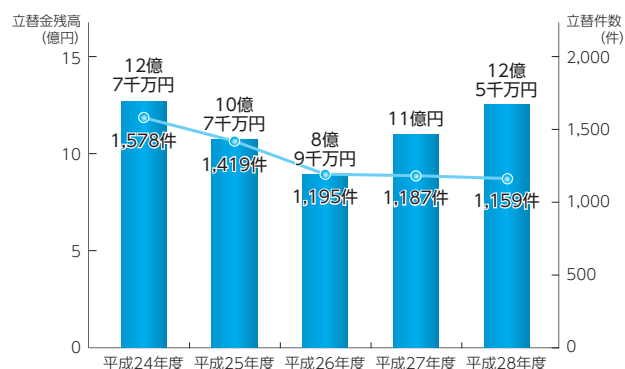
この経理は、自動車購入資金の立替えを行っています。

平成28年度の立替金残高は約12億5千万円で、前年度より約1億5千万円増加しています。

平成28年度の新規の申し込み件数は270件あり、収支の結果、当期利益金が生じました。

組合員の方は、簡単な手続きで物資立替を利用できますので、自動車購入の際はぜひご検討ください。

### ●立替金残高・件数の推移



## 財形経理

この経理は、国が作成する地方公務員等財産形成基本計画に基づき市町村連合会からの借入金を財源として、住宅財産形成貯蓄をしている組合員の皆さんに住宅資金を低利で貸し付けています。

年度予算が決まっているため希望者多数の場合には先着順となります。

## 「共済愛情保険」のお知らせ

平成28年度分(平成28年3月1日～平成29年2月28日)の配当金を登録口座に送金しました!

### 給付状況

#### 愛情

(死亡・高度障害時)

支払件数 **23件**

給付額 **4億694万円**

#### 愛情サポート

(死亡・高度障害時)

支払件数 **14件**

給付額 **6,600万円**

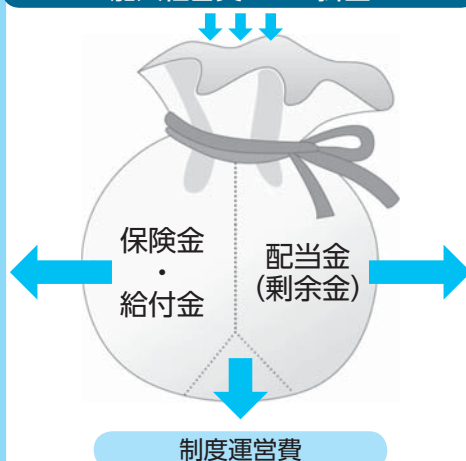
#### 医療保障保険

(病気・ケガの入院時、死亡時)

支払件数 **342件**

給付額 **約2,426万円**

### 加入組合員からの掛金



### 今回の配当率

愛情 **27.146%**

愛情サポート **56.430%**

医療保障保険 **45.796%**

※当制度は1年ごとに収支計算を行い、剰余金が生じた場合は配当金としてお支払いする仕組みとなっています。ただし、医療保障保険(手術サポート・先進医療サポート)・長期療養休業補償・健康応援給付・退職後継続給付については配当金はありません。

※配当率はお支払い時期の前年度決算により決定しますので、次回以降お支払いする配当金額は現時点では確定していません。

※中途脱退の場合、配当金のお支払いができませんのでご注意ください。

送金日:平成29年6月28日(水)

「共済愛情保険」は組合員同士の助け合いの制度です。多くの組合員の加入により、安定的な制度運営が実現しています。

お問い合わせ先 福利厚生課(施設企画係) TEL 029-301-1412